

平成30年度精度管理調査結果及び監視指導結果に基づき選定された
平成31年度 特別監視指導対象 11 検査所の選定理由

- 1) 施設番号A
選定理由: 血算(オープン:白血球(1検体)、ヘマトクリット(2検体)、
ブラインド:ヘマトクリット(2検体)、ヘモグロビン(1検体)、
オープンとブラインドの差:ヘモグロビン(1検体)、白血球(1検体)、ヘマトクリット(2検体))
その他:血液像(後骨髄球の細胞種カウント2SD外)
- 2) 施設番号B (H27、H30)
選定理由: 生化学(オープン:HDL(1検体)、ブラインド:尿酸(2検体)、ブドウ糖(1検体))
立入結果 法令不備; 施行規則第12条の1第13号(標準作業書の不備)
その他:細胞診(婦人科 報告書様式に問題あり)
- 3) 施設番号C (H26)
選定理由: 微生物同定・染色(ブラインド:病原細菌認めず(MB1・3))
立入結果 法令不備; 施行規則第12条の1第13号(標準作業書の不備)
その他:生化学(ブラインド:γ-GT(1検体))
血算(ブラインド:ヘモグロビン(1検体)、ヘマトクリット(2検体)、オープンとブラインドの差:網赤血球(1検体))
- 4) 施設番号D (H27、H30)
選定理由: 立入結果 法令不備; 法第20条の4第3項(変更届の不備)
その他:生化学(ブラインド:尿酸(1検体)、γ-GT(1検体)、ブドウ糖(1検体)、HbA1c(1検体))
血算(ブラインド:MCV(2検体)、ヘマトクリット(2検体)、
オープンとブラインドの差:MCV(2検体)、ヘマトクリット(1検体))
血液像(後骨髄球の細胞種カウント2SD外)
- 5) 施設番号E
選定理由: 血清学(AFP:2検体とも一桁低く誤記)
- 6) 施設番号F (H26、H30)
選定理由: 細胞診(婦人科 陰性標本のブラインドチェック0.02%(10%推奨))
その他:細胞診(喀痰 判定:「やや不良」 該当標本がなく異なる内容を提出)
- 7) 施設番号G (H26、H27)
選定理由: 微生物同定・染色(オープン:Aeromonas sobriaと回答(MB3))
その他:血算(オープン:白血球(1検体))
細胞診(婦人科;陰性標本が2年保存(5年推奨)、喀痰;判定:「やや不良」スクリーニングにマークなし)
- 8) 施設番号H (H27、H28、H29、H30)
選定理由: 血清学(AFP:高濃度と低濃度検体を逆に報告)
立入結果 法令不備; 施行規則第12条の1第3号(検査室の区別に関する不備)
その他:生化学(ブラインド:ALB(1検体))
血液像(骨髄球の細胞種カウント2SD外)
- 9) 施設番号I (H28、H29)
選定理由: 生化学(オープン:HbA1c(1検体)、ブラインド:HDL(2検体)、TG(2検体)、尿酸(1検体)、
γ-GT(2検体))
- 10) 施設番号J (H28)
選定理由: 血算(オープン:白血球(1検体)、ブラインド:白血球(1検体)、MCV(1検体)、
赤血球(1検体))
その他:生化学(オープン:HbA1c(1検体)、ブラインド:ブドウ糖(1検体))
- 11) 施設番号K (H29)
選定理由: 血算(オープン:MCV(1検体)、ブラインド:ヘモグロビン(1検体)、MCV(2検体)、
ヘマトクリット(2検体))
オープンとブラインドの差:MCV(2検体)、ヘマトクリット(2検体))
その他:生化学(ブラインド:尿酸(1検体)、γ-GT(1検体))

()内は、過去5年間の特別監視指導実施状況を示す。

平成30年度東京都衛生検査所精度管理講習会開催要領

1 開催目的

衛生検査所の精度管理の向上を図るため、東京都衛生検査所精度管理調査実施要綱第9に基づき講習会を開催し、調査結果の講評を行うこととする。

2 講習会の種類

① 管理者等講習会

管理者及び精度管理責任者を対象とした精度管理調査結果の全般的な講評を行う。

② 検査担当者等講習会

検査部門の実務担当者を対象とした精度管理結果の部門別の具体的な講評及び研修を行う。

3 開催日時及び場所

① 管理者等講習会

ア 日時 平成31年3月22日（金曜日） 午後1時00分から

イ 場所 東京都社会福祉保健医療研修センター1階 講堂

② 検査担当者等講習会

ア 日時 平成31年3月22日（金曜日） 午後4時00分から

イ 場所 東京都社会福祉保健医療研修センター1階 講堂

4 講習内容 別紙プログラム（案）のとおり

5 出席者

調査対象検査所及び調査対象外検査所で参加を希望する者
その他希望者

6 その他

あらかじめ質問用紙を配布し、講習会参加申込みの時に提出してもらう。事務局で整理し、事前に担当委員に送付する。できるだけ講習会にて専門委員が回答する。文書による回答が必要なものについては、関係の専門委員の意見を踏まえ、後日回答書を検査所管理者あて送付する。

平成30年度東京都衛生検査所精度管理講習会プログラム

(タイムテーブル)

1	開 会	東京都福祉保健局医療政策部医療安全課長	西塚 至	13:00~13:02
2	あいさつ	公益社団法人東京都医師会理事	小林 弘幸	13:02~13:07
		東京都福祉保健局医療改革推進担当部長	田中 敦子	13:07~13:10

第1部 管理者等講習会

1 調査結果の講評

「平成30年度衛生検査所精度管理調査結果について」

(1) 総合評価

委員長講評 15分 昭和大学特任教授 高木 康 13:10~13:25

(2) 検査項目別評価

生化学 15分 順天堂大学医学部附属浦安病院 臨床検査医学科准教授 三宅 一徳 13:25~13:40

血液学 15分 順天堂東京江東高齢者医療センター検査科長 佐藤 尚武 13:40~13:55

血清学 15分 東京都医科大学八王子医療センター 臨床検査医学科准教授 田中 朝志 13:55~14:10

微生物学 15分 東京大学医学部附属病院検査部技師長 佐藤 智明 14:10~14:25

微生物学 15分 東邦大学医学部微生物・感染症学講座教授 石井 良和 14:25~14:40

細胞診 15分 東京慈恵会医科大学教授 山田 恭輔 14:40~14:55

病理組織 15分 東京都健康長寿医療センター病理診断科部長 新井 富生 14:55~15:10

寄生虫学 15分 東京医科大学病院渡航者医療センター教授 濱田 篤郎 15:10~15:25

血液学 15分 東京医科大学臨床検査医学講座主任教授 福武 勝幸 15:25~15:40

2 質疑応答

15:40~15:45

3 第37回調査を振り返って

東京都医師会精度管理委員会委員長 齋藤 英治 15:45~16:00

4 閉 会

東京都福祉保健局医療政策部医療安全課長 西塚 至 16:00

第2部 検査担当者等講習会

1 開 会 東京都健康安全研究センター精度管理室副室長 新藤 哲也 16:00

2 講 演 国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院副院長 大曲 貴夫 16:00~16:45

テーマ：【遺伝子解析技術を活用した感染症診断の実践】

3 質疑応答 16:45~16:55

4 閉 会 東京都健康安全研究センター精度管理室副室長 新藤 哲也 16:55

